

「学校と家庭」の連携 「家庭のルールづくり」に向けた取組の紹介

現代の子どもたちの課題としてあげられる、「学ぶ意欲」「自尊感情」「規範意識」「体力」等の低下の要因に、基本的な生活習慣の乱れがあると考えられています。

そこで、今回は幡多地区小中学校PTA連合会で作成した「家庭のルールづくりチェックシート」と幡多市町村教育委員会連合会、幡多小・中学校長会、西部教育事務所、そして幡多地区小中学校PTA連合会が共同で作成した「みんなで育てる幡多の子ども」を活用し、学校と家庭が連携して取り組んだ事例を紹介します。

取組事例 **四万十市立 東中筋小学校**

詳しくは、東中筋小学校までお問い合わせください。(0880-37-4100)

東中筋小学校では、H25年度から毎年11月を『^{ひがなか}東中学びの月～家庭のルールづくり強調月間～』とし、学校と家庭が連携した取組をスタートさせました。

活用事例1 「家庭のルールづくりチェックシート」の集計・分析

「家庭のルールづくりチェックシート」を学校独自で実施しました。集計結果を全家庭に配布し、家庭の果たすべき役割について考え、日々の生活を振り返ることができました。

活用事例2 「みんなで育てる幡多の子ども」の活用

夏休み前の学級懇談会では、「みんなで育てる幡多の子ども（規律ある態度）」を活用しながら、保護者同士が家庭でできることについて意見を交換しました。

活用事例3 「みんなで育てる幡多の子ども ～生活・学習習慣チェックシート編～」の活用

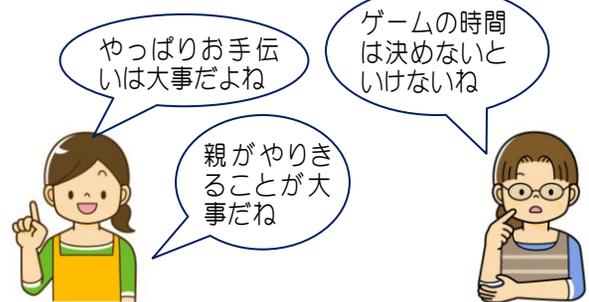
2学期には、「みんなで育てる幡多の子ども ～生活・学習習慣チェックシート～」によるアンケートを実施し、集計結果を全家庭に配布して、それまで取り組んできた成果と付けたい力について、もう一度各家庭で見直しをしました。



家庭のルールづくりチェックシート



みんなで育てる幡多の子ども



「11月・^{ひがなか}東中学びの月～家庭のルールづくり強調月間～」

各家庭で実情に応じた「我が家のルール」を考え取り組みました。

【主なルールの一部を紹介します】

- 1日1つ以上お手伝いをする
- 夜9時までに宿題、ご飯、お風呂を済ませる
- ゲームの時間は、土日の1時間まで
- 苦手な学習ドリルを必ず1ページする
- 洗濯物を自分で片付ける など

【保護者の感想】

- ◎忙しいあまり、いろいろなことにルールになっていますが、親子のルールづくりのために、子どもとちょっとした時間を作ることで取り組みました。
- ◎意識して時間をつくるのが大事だと思いました。



みんなで育てる幡多の子ども～生活・学習習慣チェックシート～

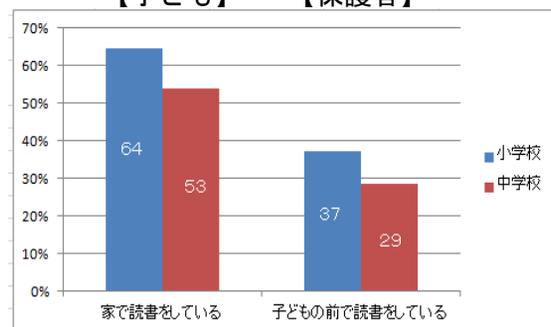
～家庭読書（家読）～

家族で本を読むことは、家族のコミュニケーションを深めることにもつながります。子どもたちが読書の喜びや楽しみを知り、本を読む習慣が身に付くようなきっかけづくりをしてみてもいいでしょうか。



平成25年度 家庭のルールづくりチェックシートより

【子ども】 【保護者】





振り返ってみましょう

今の生活を振り返ってみてそのとおりと思うところに○をしてみてください。保護者と子どもがいろいろな話をしながらできるといいですね。そして家庭のルールづくりのきっかけになれば幸いです。

【子ども】 ※意味がわかりづらい場合は家の人と相談して書いてみてください。

①	勉強をするときは、テレビを見たり音楽を聴きながらはしない。	
②	勉強をするときは、家の人から言われてやるのではなく自分から取り組んでいる。	
③	勉強をするときは、ゲームや漫画、遊び道具がちらばっている場所ではしない。	
④	テレビやDVD、ゲームやケータイ、スマートフォンなどはルールを決めて使っている。	
⑤	家で読書をしている。	
⑥	家では自分から進んであいさつをしたり、きちんと返事をしている。	
⑦	朝は決まった時間に自分で起きるように心がけている。	
⑧	将来の夢や、将来何をしたいか考えている。	
⑨	すすんで家の手伝いをしたり、自分のことは自分でしたりしている。	
⑩	地域のお祭りや行事等に参加している。	

【保護者】

①	子どもが近くで勉強をしているときは、テレビや音楽を消している。	
②	子どもの家庭学習の様子やノートを点検することがある。	
③	子どもが学習する場所や机の上は整理・整頓させている。	
④	テレビやDVD、ゲームやケータイ、スマートフォンなどはルールを決めている。	
⑤	子どもの前で読書をしている。	
⑥	子どもにはあいさつや返事をきちんとするように言っている。	
⑦	子どもには朝は決まった時間に自分で起きるように言っている。	
⑧	子どもと将来の夢について話をしたり、アドバイスをしたりすることがある。	
⑨	子どもにお手伝いをさせたり、自分のことは自分でさせたりしている。	
⑩	よく子どもと一緒に地域のお祭りや行事に参加している。	

お互いの○の数をあわせて「家庭のルール」を振り返ってみましょう。

○の数は？ 個	20個	素晴らしい！！ 家庭で協力して今後も続けましょう。
	14～19個	努力している様子が感じられます。ただし○のない箇所を見直しましょう。
	7～13個	これから改善が必要です。将来のために取組を考えてみましょう。
	0～6個	緊急に家庭で話し合しましょう。

ぜひ、幡多地区小中学校PTA連合会の取組にご協力をお願いいたします。

幡多はひとつ
幡多市町村教育委員会連合会
幡多小・中学校長会
幡多地区小中学校PTA連合会
西部教育事務所

学力
読む力・書く力・計算する力

規律ある態度

健康・体力

この学年で確実に身に付けさせたい基礎的・基本的な内容と9年間の学習内容のつながり

キャリア教育の視点も入れ、社会の中で必要とされる基礎・基本の具体的な行動目標

体力向上をすすめるために生涯にわたって大切に育んでいきたいこと

「みんなで育てる幡多の子ども」
～身に付けておきたい3つの力～

この冊子は、幡多6市町村が「幡多はひとつ」の合い言葉のもと、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとして作成されました。「家庭のルールづくり」にご活用いただき、未来を担う子どもたちの育成に役立ててください。

○幡多市町村教育委員会連合会 ○幡多小・中学校長会
○幡多地区小中学校PTA連合会 ○西部教育事務所